

# 令和3年度第1回とっとりSDGsネットワーク会議 次 第

日時：令和3年10月25日（月）午前9時30分～11時  
場所：県庁第3応接室、中部総合事務所

## 1 開会

## 2 とっとりSDGs名誉伝道師任命式

## 3 議題

- (1) ネットワーク構成員活動報告
- (2) ネットワーク活動計画（「とっとりSDGsシーズン（仮称）」企画案）
- (3) 鳥取県版SDGs認証制度のトライアル実施（情報提供）
- (4) とっとりSDGs自治体ネットワーク活動報告
- (5) その他構成員からの情報提供及び意見交換

## 4 閉会

### <配布資料>

- 資料1 とっとりSDGsネットワーク構成員活動報告
- 資料2 「とっとりSDGs若者ネットワーク」活動報告
- 資料3 「とっとりSDGsシーズン（仮称）」企画案
- 資料4 基金運用におけるSDGs債投資表明（SDGsへの貢献）
- 資料5 「県版SDGs認証制度（仮称）」検討案の概要
- 資料6 「とっとりSDGs自治体ネットワーク」活動報告

## とっとりSDGsネットワーク会議出席者

No.	分野	団体	職名	氏名	会議出欠等
1	商工	鳥取県商工会議所連合会	会長	こじま しょうご 見嶋 祥悟	第3応接室
2	金融	株式会社山陰合同銀行	地域振興部長	もり やすし 森 保志	【代理出席】 Web出席
3		株式会社鳥取銀行	法人コンサルティング部調査役	やざま たけし 矢間 武志	【代理出席】 Web出席
4	企業等	リコージャパン株式会社鳥取支社	—	おざき さとる 尾崎 悟	【代理出席】 Web出席
5		鳥取県生活協同組合	福祉政策推進 グループリーダー	おかだ やすひろ 岡田 安弘	Web出席
6	地域活動	特定非営利活動法人なんぶ里山デザイン機構	理事長	まいかわひでみ 毎川 秀巳	【代理出席】 Web出席
7	環境	特定非営利活動法人ECOフューチャーとっとり	副理事長	やまもと こ 山本 ルリ子	【代理出席】 Web出席
8	環境 消費活動	とっとり県消費者の会	会長	ふくい やすこ 福井 靖子	Web出席
9	障がい者支援	特定非営利活動法人鳥取県障害者就労事業振興センター	事務局長	あかい ひさみ 赤井 寿美	Web出席
10	子育て支援	虹の会(不登校や障害、ひきこもりの親の会)	世話人代表	えんどう あきこ 遠藤 明子	Web出席
11	高齢者支援	社会福祉法人こうほうえん	理事長	ひろえ こう 廣江 晃	Web出席
12	女性活躍	Tottori Mama's	代表	なかい みずほ 中井 みずほ	Web出席 【～10:00参加】
13	報道	株式会社新日本海新聞社	地域プロデューサー 局次長	やまもと すずむ 山本 晋	Web出席
14	若者	とっとりSDGs若者ネットワーク	鳥取大学 工学部4年	はるやま こうき 春山 神紀	【代理出席】 Web出席
15	教育	国立大学法人鳥取大学	理事・副学長	ほそい よしひこ 細井 由彦	Web出席
16		公立大学法人公立鳥取環境大学	サステナビリティ 研究所所長	たじま まさき 田島 正喜	Web出席
17	行政	日南町	企画課長	じつのお たろう 実延 太郎	Web出席 【10:00～参加】
18		鳥取県	知事	ひらい しんじ 平井 伸治	第3応接室

資料1

# とっとりSDGsネットワーク構成員活動報告

---

# 鳥取県商工会議所連合会

## ＜これまでの活動内容＞

- 事業者や市民ら商工会議所を訪れる方に広くSDGsを知ってもらうことを目的に、商工会議所1階に常設パネル展示を開設。  
⇒展示スペースでは取り組み事例を紹介し、自社の事業がSDGsに繋がっていることへの気づきを与える。
- 会議所内でもできることから始めようと、役員・職員にSDGsバッジを配布・着用、名刺や封筒にSDGsを印字。
- 業種ごとにわかれた部会内でもSDGsに関連した勉強会や活動を行う部会が出てきており、今後も様々な角度からSDGsに関連した取り組みを推進していく。工業部会では、鳥取環境大学と連携し、実際に企業のSDGsを実践している。
- R3年度は新たに会館にSDGs懸垂幕を2本掲示し、啓発に努めている。
- ホームページにSDGsバナーを作成し、随時最新情報を発信している。
- 毎月発行の鳥取商工会議所報裏表紙にSDGsロゴを掲載
- 政策委員会で若者ネットワークが作成したSDGsカードゲームを実践。（経営者のみならず社員も多数参加）





## ＜SDGs達成に向けた今後の活動＞

- 会議所（青年部含む）会員のSDGsの認知向上及び実践につながる勉強会等の開催
- 商店街と協働して街なかSDGsを推進する。

# 株式会社山陰合同銀行

## ＜これまでの活動内容＞ ※前回以降のトピックスを追記修正

- 「サステナビリティ宣言」表明（2019年5月）  
⇒経営層による「サステナビリティ委員会」設置（2021年5月）  
⇒「サステナビリティ宣言を踏まえた投融資方針」公表（2021年6月）
- TCFD提言への賛同表明（2021年4月）  
気候変動リスクを踏まえた持続可能性・脱炭素の取り組みを支援。
- 「The Valuable 500」への加盟（2021年4月）  
障がい者活躍の推進に取り組む国際イニシアティブへ加盟し継続的に活躍の支援を実施。  

- SDGs関連セミナー・研修会等の主催・企画
  - ①行内専門人材による研修会を継続実施  
※自治体・民間企業・教育機関等で実施
  - ②「ごうぎんSDGsセミナー」開催（2021年8月）  
約100名の取引先企業等が参加。
- 「国立公園オフィシャルパートナーシップ」締結（2021年3月）  
環境省と国立公園・自然公園の保護・活用に向け、中国地方の金融機関として初締結。  

- 【金融商品関連】
- SDGs私募債取扱開始（2020年10月）  
医療機関寄贈型私募債を追加しリニューアルして取扱開始。
- LGBT対応住宅ローン取扱開始（2021年5月）  
ジェンダー平等・平和と公正の実現へむけた支援の一環として取扱開始。
- SDGs簡易診断ツール（無償）の導入（2021年6月）  
取引先のSDGs経営を支援する診断ツールを提供しアドバイスを実施。
- J-クレジット仲介支援実績（2021年8月20日時点）  
115件、5,064t-CO2（うち鳥取県内：90件、2,988t-CO2）

## ＜SDGs達成に向けた今後の活動＞

- SDGs経営に向けた事業者等へのアドバイス・コンサルティング  
・地域のステークホルダーへのSDGs周知・啓発活動の継続。  
・SDGs/EGS経営実践へ向けたコンサルティングサービスの提供。  
・気候変動による影響評価・リスク分析に基づく投融資（グリーンファイナンス・トランジションファイナンス等）の実施。

## <これまでの活動内容>

- 令和2年7月より「とりぎんSDGs私募債 ふるさと未来応援債」の取扱いを開始。私募債発行額の0.2%相当額を上限に、SDGsに取り組む非営利団体等に寄付を行う。  
(R3.8.20時点 発行企業24社、発行総額23.2億円)
- 令和3年4月1日に「鳥取銀行SDGs宣言」を公表。行内外へのSDGs啓発のため、鳥取銀行オリジナルSDGバッジを作成し役職員全員が着用。
- 新聞広告の特集記事「とっとりSDGsの底力」にて県内企業のSDGsへの取り組みを紹介。(7月に実施、計9回掲載)
- 県などと連携し「とっとりSDGsアワード」を企画。県内の小中高生、大学生ほか若者によるSDGsのアイデア・プランを募集し、「とっとりSDGsネットワーク」などへの情報提供等を通じて、SDGsの啓発をはかる。



## <SDGs達成に向けた今後の活動>

- 企業向けSDGs対応度診断を開始し、診断結果を踏まえてSDGsに関する取組みに向けたソリューションメニューの提供、コンサルティング支援を展開していく。
- 行内での啓発に引き続き取組むとともに、地域や取引先に対する啓発活動にも取組んでいく。

## <これまでの活動内容>

- 2016年より、全国48支社で「CSR報告書勉強会」を開始。SDGsについて勉強会やオンライン配信で社員への周知を図る
- 2018年にはSDGs強化月間、サステナビリティラーニングなどを経て、SDGsキーパーソン92名が誕生。社内外で勉強会等を実施し、SDGsの普及・啓発活動を更に強化。
- 弊社鳥取事業所移転（2019年）に伴い、太陽光パネル、蓄電池、EVカー等を導入し脱炭素社会へ貢献。事業所階段にSDGsステッカーの掲示や個人ロッカーへSDGsマグネットシートを添付しSDGs個人宣言を実施。
- 県内大学様でSDGsに関するシンポジウムでの事例報告と授業での講演実施（2019年11月）
- 新型コロナ感染拡大を受けて、県内の第一種感染症指定医療機関へフェイスシールドを寄贈（持続可能な社会へ貢献）。
- 社外向けSDGs勉強会を開催。
- 「とっとりSDGs伝道師」に任命され、3社からSDGs講演依頼をいただき講演実施。(2021年7月2社、9月1社予定)
- 倉吉市様より来年開催予定の「日本女性会議」プレイベント（11月開催）向けに、カードゲーム体験会を実施。(2021年7月)
- 智頭町様地方創生推進委員会に参加。
- コロナ過により中止になりましたが、八頭町様でのアップサイクルワークショップご支援、リコーグループ主催の少年サッカー大会企画。



## <SDGs達成に向けた今後の活動>

- 引き続き事業活動(啓蒙・実践・販売・取組可視化)から持続可能な「経済」「社会」「環境」に貢献いたします。
- SDGs伝道師としての普及活動の促進いたします。



# 鳥取県生活協同組合

## <これまでの活動内容>

○2018年度、日本生協連が採択した「コープSDGs行動宣言」に基づき、鳥取県生協の「コープSDGs」宣言を策定。

- **持続可能な生産と消費のために商品とくらしのあり方の見直し**  
「エシカル（倫理的）」消費を組合員とともにすすめています。
- **地球温暖化対策を推進し、再生可能エネルギーの利用・普及**  
環境配慮型商品の普及・学習をすすめ、売り上げの一部を県の環境団体（NPO法人ECOフューチャーとっとり）へ寄付を行っています。
- **世界中から飢餓や貧困をなくし、子どもたちを支援する活動の推進**  
「フードドライブ」を県からの委託を受けて取り組み、寄付食品を生活困窮者や子ども食堂などに提供しています。  
県内全ての市町村と「子育て支援に関する連携協定」を締結し、赤ちゃんが生まれたご家庭へのお役立ちを進めています。
- **核兵器廃絶と世界平和の実現をめざす活動の推進**  
県内平和行進、平和のつどいや学習、ヒバクシャ国際署名にも取り組み1万筆を集めました。
- **ジェンダー平等と多様な人々が共生できる社会づくりの推進**  
「あいサポーター」について役職員が学習を行いました。
- **誰もが安心してくらし続けられる地域社会づくりへの参加**  
「コープ虹の森（鳥取県の「とっとり共生の森事業」に参画した取り組み）」では、森林保全、育林活動を進めています。
- **健康づくりの取り組みを広げ、福祉事業・助け合い活動の推進**  
くらしのお手伝いを通じて、組合員同士が助け合って暮らせる地域づくりを目指し「くらし助け合いの会（有償ボランティア）」を進めています。



フードドライブ

## <SDGs達成に向けた今後の活動>

- 「つくる責任・つかう責任」を考慮して行動し、世界の問題を解決するために「パートナーシップ」を大切に組み込んでいきます。
- 社会とのつながりを意識し、エシカルな選択を心がけることで持続可能な社会づくりに参加します。



# 特定非営利活動法人 なんぶ里山デザイン機構

## <これまでの活動内容>

- 当機構は、「なんぶ創生総合戦略」の実現に向けた住民主体の組織として2016年に設立し、恵まれた里山の魅力を広く発信すると同時に「交流人口の増加」や「生涯活躍のまちづくり」に取り組んでいる。
- 空き家を活用した移住定住の促進として、空き家を地域資源としてとらえ、リフォームをして移住者向けの居住場所として活用することで、集落の活性化に繋げている。
- 「なんぶ里山デザイン大学」(市民カレッジ)を開催し、南部町の豊かな「里地里山」をフィールドに、暮らし講座や子育て講座等を開催し、交流人口の増加を図っている

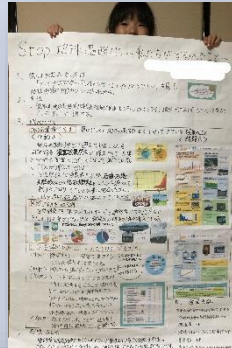


## <SDGs達成に向けた今後の活動>

- 引き続き、空き家を活用した移住定住の取り組みを進めるとともに地域・まち全体の活性化を図っていく。
- 里地里山を活かした各種講座を(オンラインを含めて企画)開催し、関係人口の拡大と併せて豊かな自然環境を守る取り組みを発信していく。

＜活動報告＞

- 「断熱ワーク動画」配信
- 鳥取県「ゼロカーボンシティ宣言」の具体的施策「健康省エネ住宅基準づくり」NE-ST委員
- 「気候menuプロジェクト」
- 「テレワーク推進セミナー」
- 「オンラインこども自然エネルギー研究所」



○「2050年とっとりゼロカーボン」  
県内各界で活躍する委員で2050年ゼロカーボン社会について気候対策や先進事例などを専門家から学び、2050年の鳥取県を作成したイラストを共有するバックキャストな場づくりを実施。



＜SDGs達成に向けた今後の活動＞

- 2030年のまちをイメージした絵画を作成する小学生対象の学習プログラムを実施。（2050年とっとりゼロカーボンイラスト活用）
- ウェブサイトSDGs視点で編集
- 【エコ端会議の開催】
- TCCCA（鳥取県地球温暖化防止活動推進センター）×SDGsプロジェクトとして月に一回オンライン開催。各月SDGsの各目標と脱炭素・気候問題との関係についてゲストと学び合う行動へのきっかけづくり 等



＜これまでの活動内容＞

- 団体設立以来、環境問題に率先して取り組み、地域住民に広く参加を呼びかけ、県中部における地域のごみ減量・リサイクルの普及啓発を実施。
- 消費者支援活動として、事業者との協働による勉強会の開催や、企業・工場視察の企画など、事業者連携も積極的に展開。  
⇒令和3年7月29日にJA鳥取中央と連携して生産者と消費者の交流会を実施し、ワークショップを通じて食品ロスなどのSDGsについての知識を深めるイベントを開催。

＜その他の活動実績＞

【勉強会】

- ・H28エシカル消費講演会 講師 柿野成美氏
  - ・H30エシカル消費講演会 講師 中平徹也氏
  - ・R1エシカル消費講演会 講師 原田さとみ氏
  - ・R2「とっとりプラごみゼロ」チャレンジ講演会 講師 古川義秀氏
- 【企業・工場視察】

- ・H29家電リサイクル工場 視察 パナソニック
- ・H30バイオマス発電所 視察 松江市



＜SDGs達成に向けた今後の活動＞

- これまで行ってきた活動を、SDGsの理念に結びつけるとともに、引き続き実践に繋がる活動を行っていく。
- 「SDGs」について、高齢者などにもわかりやすい学習会を開催するなど、SDGsの普及啓発と、会内外の実践の働きかけを行う。



## 特定非営利活動法人 鳥取県障害者就労事業振興センター

### <Vision>

\* 障がいのある人たちが地域で共に生き、働き、『夢』をもって暮らせる地域社会を目指します。

### <主な活動>

\* 地域の企業、自治体等と連携した障がいのある方の就労促進、収入向上のための取組を実施するなど連携を通してSDGsの理念に沿った事業を展開

○障害福祉サービス事業所商品販路拡大

- ・企業×福祉 コラボ商品開発、事業所見学会、合同商談会
- ・地域×福祉 ワークショップ（SDGsカードゲーム）、イベント開催

○障害福祉サービス事業所受注拡大

- ・農業×福祉 農作業マッチング、農産加工品製造、マルシェの開催
- ・企業×福祉 お仕事の発注、企業内就労

○TottoriFoodsプロジェクト：

- ・「地域課題を農福連携（障がい者の就労）で解決する」をコンセプトに障がい者の就労・収入向上と地域活性化の視点でプロジェクト化（勉強会の開催、マルシェの開催、加工品開発等）



### <SDGs達成に向けた今後の活動>

○地域連携ネットワークの形成：障がい者の就労と地域連携ネットワークをSDGsの視点で促進する。

- ・福祉事業所のSDGs見える化
- ・鳥取FPxSDGs新聞の発行  
事業所取組や商品を地域文化を絡めたストーリーの発信
- ・農福連携×SDGsセミナー
- ・SDGs企業連携農福ツアー 等



## 虹の会（不登校や障害、ひきこもりの親の会）

### <活動内容>

○平成27年12月に

不登校・ひきこもり傾向にある当事者、その保護者、支援者が集まり、理解啓発及び福祉推進の為、また保護者同士の情報交換や講演・研修会等を行う事を目的として活動を開始。



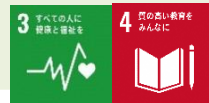
○これまでの実績

- ・毎月の定例会 第2水曜夜
- ・行政との意見交換会
- ・イベント「不登校は不幸じゃない！」開催
- ・映画「不登校のススメ」上映会&監督、出演者のお話会
- ・多様性に特化した通信制高校等の学校説明会&相談会
- ・鳥取県不登校の親の会ネットワークでの活動  
「子どもの学びと不登校を考える鳥取県民の集い」開催  
「令和2年度いじめ・不登校対策連絡協議会」出席



### <SDGs達成に向けた今後の活動>

- ・毎月の定例会 第2水曜日19時半～  
ピアカウンセリング（同じ悩みを持つ仲間同士の支え合い）。経験者、当事者の話を聞く。学びの場や相談先の情報共有。
- ・講演会や研修会の開催。・学校や行政、地域への理解啓発。
- ・学びについての情報収集と発信。・行政や福祉との関係構築。
- ・フリースクール授業料の全家庭、全額免除に向けての活動。
- ・新たな学びの場を増やす活動。



不登校やひきこもりは問題行動ではありません。  
怠けている訳でもありません。

例えば、学校に行けなくても、外に出られなくても…  
どんなあなたでも、どんな私でも、大丈夫！  
お互いの違いを認め、生き辛さを理解し、  
尊重し合える世の中にしていきたい！





# 社会福祉法人こうほうえん

## <これまでの活動内容>

○地域支援活動を専門的に行う地域総合支援室を開設（平成26年4月）。法律制度にかかわりなく、総合的な相談対応や就労・学習などの総合支援に関する事業を幅広く展開。

### <支援事例>

- ・就労支援／就労安定を目指した事業所へのマッチング、事業所内業務の開拓等の支援
- ・学習支援／格差是正を目的とした学習機会の提供等
- ・触法者支援／犯罪前歴等のため、就職が容易でない方を雇用し、改善更生に導く「協力雇用主」に登録
- ・犯罪被害者支援／本人保護並びに社会生活の確立
- ・居住支援／住まい確保や緊急対応など支援(県指定法人)

⇒ SDGsの「誰一人取り残さない」の理念に繋がる取組

## <SDGs達成に向けた今後の活動>

○自治会活動の維持が課題となっているエリアのコミュニティ活性化の方策として、県営永江団地（米子市永江）をモデルとして、公営住宅の空き住戸を利用し、団地に居住する高齢者の生活支援（見守り、生活相談、緊急通報の受信）の取組を開始。  
※その他、空き住戸は「学生向けシェアハウス」や「小学生向け学習支援（+食事提供）」としても活用し、幅広い年代が関わるコミュニティの形成を図る。

⇒高齢化が進むコミュニティの維持（持続可能なコミュニティ）の形成に向けたモデル事業として実施。



調印式の様子



県営住宅永江団地

# Tottori Mama's

## <これまでの活動内容>

○普及、啓発のため、鳥取県が作成したSDGs関連のパネル等を日本財団まちなか拠点（Tottori Mama's 拠点）にて展示。

○エコ料理（保温調理）の動画を制作し、YouTube、SNSで紹介

○断熱エコDIYを実施し、様子や変化をSNSで発信

○育休、子育て中の女性同士の意見交換やリフレッシュできる企画を定期的に設け、育児中の女性をサポート

・コロナ禍によりオンライン対応へ変更もあり

・毎月第1木曜開催

○子育てに関するアンケート調査を実施し、回答をSNSで共有。

・女性のリアルな声を発しやすい環境づくり

○自給自足・地産地消を広めるため「農業×子育て」の取組を実施

・鳥取大学農業サークル「旬むすび」コラボ企画《こども野菜オーナー制度》

・自然農法MOAコラボ企画《親子で田植え・稲刈り体験》



## <SDGs達成に向けた今後の活動>



○子育て世代に、従来の取組をSDGsと関連付けて身近に感じられるような発信を継続し、子どもたちが暮らす未来を想像し理想を共有しあい、未来が安心して暮らせる環境を残す行動へ移す

## <活動報告>

- 協賛企業を募り「SDGs」17項目の概要、県の取り組み、企業・団体の動きを1面に掲載（原則毎週月曜日）→継続中
- 日本海新聞環境キャンペーンと銘打った年間企画で「持続可能な社会」についての企業・団体の取り組みを大きくピックアップ→継続中
- N I E 活動推進の一環で、子どもたちにSDGsについて理解してもらうため、分かりやすい特集紙面を掲載→継続中
- 行政・企業・団体の取り組みを幅広く紙面で紹介→8月1日付けでSDGs特集を発行／全県に情報発信



## <SDGs達成に向けた今後の活動>

- 引き続き鳥取県の地元紙としてSDGsに取り組む意義、率先して取り組む企業・団体等を紙面で紹介して啓発・広報等に注力していく。シンポジウムや講演会等の企画も検討

## <活動報告>

- 鳥取大学憲章において、「様々な価値観が交錯するグローバル時代を迎えて、多様な文化や考え方があることを理解し、少数者や厳しい条件下におかれている人々に対する思いやりの心をもち、社会に対する責任を果たすことを行動の規範とする」とし、「知と実践の融合」の基本理念のもと、地域から国際社会まで広く社会に貢献することを目指していくとしており、全学においてSDGsの達成に向けて幅広く取り組んでいる。
- 令和3年2月18日に学長をトップとする「鳥取大学SDGs 推進会議」を立ち上げ、全学体制を整備。
- 今後10年の方針を示した「鳥取大学ビジョン2030(2021年7月27日制定)」のなかで、SDGsに向けた教育、研究を行うことを記載。
- 多くの方々と課題や目標を共有し、大学が先頭に立ってSDGsのゴールに向けて一緒に取り組んでいけるよう、鳥取大学の教育・研究活動におけるSDGs活動について、実績をとりまとめてHPに掲載。(2019年)
- 広報誌「風紋」66号に「鳥大SDGs特集 大学の教育・研究を世界の課題解決へ」と題し特集を組み、大学の取り組み事例等を掲載。(2020年)

## <SDGs達成に向けた今後の活動>

- 学内の連携強化並びに地域社会及び国際社会とのパートナーシップ構築の推進。
- SDGs取組事例集(第2版)を作成し、SDGs達成に向けて取り組んでいる様々な教育・研究活動の可視化。(今年度予定)
- ホームページ等で随時最新情報を発信。





## <活動報告>

- SDGsの達成に貢献するために「SDGs取組宣言」を表明。(2018年)
- 授業内容の充実のためにシラバス(講義要項)にSDGs17の目標との関連表を掲載。学内特別研究費、書籍出版への助成等でSDGs関係の研究活動の支援を実施。研究成果報告会を開催。(2019~2021年)
- SDGsに関わる意見交換の場として「SDGs地域塾」「SDGsカフェ」を開催。(2019~2021年)
- SDGsに関する外部団体との連携体制、情報交換体制の構築等のために「とっとりSDGsプラットフォーム」「とっとりSDGsネットワーク」に参加。(2019~2020年)
- TEASにおける各実行組織の環境目標にSDGsに関する目標を設定しSDGsを日常業務に定着化し推進。(2019~2021年)
- 全学的に一層SDGs活動を推進させるため、SDGs推進機能を「サステナビリティ研究所」に集約し、より組織的・発展的なSDGs推進体制を構築。(2020年)
- 学生がSDGsを知り、SDGsの達成に向けた取り組みを多角的に考えられるように人間形成科目「SDGs基礎」を毎年開講。(2020~2021年)
- 鳥取商工会議所工業部会と本学の教員、学生が連携し企業の環境分野の課題解決を行う「SDGs連携事業」を開始。(2020~2021年)

## <SDGs達成に向けた今後の活動>

- 中期の事業計画、イメージ図を定め、これまで行ってきた【教育】【研究】【地域貢献・地域連携】【広報活動・情報発信】【大学運営等】においてSDGsに係る事業活動を更に発展させる。
- 創立20周年記念事業において、本学の基本理念にある「持続可能な社会」を実現するため、本学の有する教育リソースをオンラインで視聴可能な動画コンテンツ「SDGsオンライン講座」として提供する。



## <これまでの活動内容>

- 日南町では、令和元年度「自治体SDGs未来都市」として選定する国の公募に対して、人口減少や高齢化などの地域課題解決を図り、持続可能なまちづくりを目指す提案を行い、政府による「自治体SDGs未来都市」として選定された。
- これまでも日南町では、コンパクトヴィレッジ構想や水源涵養を育む森林育成活動など、『持続可能なまちづくり』に向けた取り組みを行ってきたが、このたびの「自治体SDGs未来都市」選定を機に、より一層の取り組みを展開していく。



## <SDGs達成に向けた今後の活動>

- 第6次日南町総合計画(R2.4~R12.3)による全町的なSDGsの取組推進
- 第2期『まち・ひと・しごと創生日南町総合戦略』によるSDGsの取組推進
- 日本一濃密な森林教育を目指す！日南町の一貫的な森林教育プログラムの構築
- 「林業従事者の確保」と「森林意識の継承」
- ソフトバンク、鳥取大学との連携による中山間地域の課題解決及びSDGsの取組推進



## 資料2

# 「とっとりSDGs若者ネットワーク」活動報告

---

# とっとりSDGs若者ネットワーク

- 持続可能な社会の担い手となる若者（高校生、大学生、社会人など）により、SDGsの実践につながる調査や活動を行う「**とっとりSDGs若者ネットワーク**」を結成。

★R2年度は、「**企業のSDGsへの取組推進**」と「**幅広い世代に対する普及啓発**」の2つのテーマを設定して活動。

## 「企業のSDGsへの取組推進」

…企業がSDGs取組度合いを手軽に測れるアプリの開発、普及

## 「幅広い世代への普及啓発」

… カードゲームを使ったこども向けSDGs学習の推進、生活の中での実践例を取り入れた動画による啓発など

### R2.8.1 結成式・キックオフ



★令和3年度は24名の若者が参加。（高校生15名、大学生7名、社会人2名）

★5月29日のキックオフミーティング開催以降、メンバーは、「SDGsを知っていただく、取り組んでいただくためのきっかけづくり」をテーマに、「**SDGsの普及ツール開発**」、「**イベント開催**」に向けて、チームに分かれて活動中。

## 「SDGsの普及ツール開発」

…子ども向けの絵本作成、インターネットを活用した発信等

## 「イベント開催」

… 海・海岸でのワークショップの実施等



### R3.5.29 キックオフ

# 令和3年度の活動

○子どもたちがSDGsを身近に感じ、考えるきっかけを作りたい！

⇒ **子ども向けの絵本**を制作中。制作後は読み聞かせ動画の撮影や学校への配布を予定。

○SDGs普及啓発動画をYoutubeなどでも公開し、SDGsを広く普及啓発していきたい！

⇒SDGsの取組の実践等を促す動画の企画・撮影・編集を行い、**普及啓発動画**を制作中。

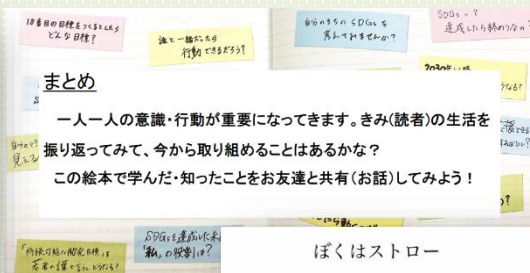
(企画・制作中の動画内容：すぐに取り組める事例の紹介動画、とっとりSDGsパートナーの取組の紹介動画、令和2年度にトリセフ(鳥取県ユニセフ協会学生部)との連携・協働により制作したカードゲームの紹介動画 等)

○親子でワークショップに参加していただき、SDGsについて楽しく学んでほしい！

⇒海の世界保全に関する**親子向けのワークショップ**を企画中。



SDGsカードゲーム紹介動画の制作



絵本のストーリーの検討



海岸の視察





資料3

# 「とっとりSDGsシーズン」企画案

---

# SDGs普及啓発・実践強化期間「とっとりSDGsシーズン」

鳥取発のSDGs普及啓発・実践強化期間として、「とっとりSDGsシーズン」と銘打ち、11月～12月の期間でSDGsの各種イベントを実施。

⇒本イベントを通して、県内でのSDGs認知度・理解度を向上させるとともに、県民一人ひとりのSDGs達成に向けた実践の拡大に繋げていく。

「とっとりSDGsシーズン」 令和3年度メインテーマ（案）

## パートナーシップで進める TOTTORI SDGs

「とっとりSDGsシーズン」では、2種類のイベントを組み合わせ、SDGs達成に向けたオール鳥取県の取組として発信する。

### （1）とっとりSDGsネットワーク（鳥取県含む）が行う普及啓発・実践拡大イベント

とっとりSDGsネットワークが主催となって2つの『主要イベント』を実施。

#### ①「メインフォーラム」

- ◎知事・児嶋とっとりSDGsネットワーク代表のメッセージ（ライブ配信）
  - ◎とっとりSDGs伝道師セミナー
  - ◎持続可能な地域づくりに担い手によるトークセッション 等
- ※メインフォーラムの各イベントは専用ページでオンライン配信する。

#### ②「地域×SDGsネットワーク普及啓発イベント（鳥取市）」

- ◎地域と連携したSDGsフラッグ掲出・パネル展示
- ◎市内商店街と連携し、SDGs各ゴールを結び付けた各種イベントの実施
- ◎SDGsカラーをイメージしたライトアップ（パードハット） 等



SDGsシーズン2021



### （2）県内の多様なステークホルダーが実施するSDGsイベント

とっとりSDGs各種ネットワーク（自治体ネットワーク、若者ネットワーク）やとっとりSDGsパートナー、県庁各部局が行うSDGsに関連したイベント・取組を「関連イベント」に位置づけ、一体的に発信。

# とっとりSDGsシーズン主要イベント構成案

○『メインフォーラム』は、とっとりSDGsポータルサイト内に“専用ページ”を開設し、オンラインで開催。

⇒「とっとりSDGs伝道師」による一般向けセミナーや、専門家による企業向けセミナーの動画配信のほか、県内での特徴的なSDGsの取組を対談やパネルディスカッション形式で紹介。

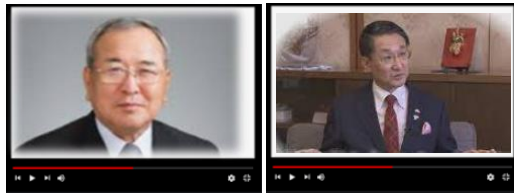
○『地域×SDGsネットワーク普及啓発イベント』は、今年度は鳥取市で開催。

⇒新型コロナウイルス感染防止の観点から、不特定多数の集客を伴わない小規模イベントを実施。

## メインフォーラム【動画配信】

### 1 SDGsシーズンへのメッセージ ※ライブ配信（予定）

児嶋とっとりSDGsネットワーク代表、知事による、「とっとりSDGsシーズン」に向けたメッセージ



### 2 とっとりSDGs伝道師によるセミナー 【一般向け】

とっとりSDGs伝道師が、SDGsを分かりやすく解説する「SDGs基礎・入門セミナー」

【セミナー講師】

株式会社山陰合同銀行 調査役 井上光悦 氏



### 3 トークセッション（対談・パネルディスカッション）【一般向け】

本県での特徴的なSDGsの取組を、取組のキーマンと「とっとりSDGs伝道師」との対談や、パネルディスカッションによる発信する。  
※詳細別紙



### 4 関連セミナー（ESG経営セミナー）【企業向け】

事業にSDGsを組み込むことによる企業価値向上など、世界的潮流となっているESG経営の動向を学ぶセミナー



## 地域×SDGsネットワーク普及啓発イベント（鳥取市）

### 1 SDGsフラッグ掲出

シーズン期間中、鳥取県庁から鳥取駅までの商店街と連携し、アーケードにSDGsフラッグを掲出する。

※掲出は近隣の小学校、ネットワーク構成員、商店街が連携して行う。



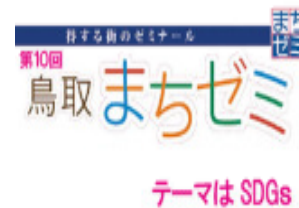
### 2 SDGsイメージライトアップ

シーズン期間中、鳥取駅前商店街と連携し、バードハットをSDGsイメージカラーでライトアップする。



### 3 鳥取市内商店街との連携イベント

商店街が行うイベント「鳥取まちゼミ」を連携し、各店舗の活動に関連するSDGsゴールのステッカーを店舗に貼るとともに、期間中実施するイベントをSDGs各ゴールに結びつけて実施する。



その他、シーズン期間中の普及啓発イベントとして、ネットワーク構成員による各種ワークショップ等の実施を検討中。





とっとりSDGsシーズン2021



## テーマ パートナシップで進める“持続可能な地域づくり”

### 企画案（内容）

○数あるSDGsの取組の中から、「経済×社会」をテーマに「八東ふるりの森（八頭町）」を拠点とした観光まちづくりと、「環境×社会」をテーマに「とっとり・なんぶ手自然ネットワーク（南部町）」の環境保全等の取組を対談形式で紹介し、鳥取県の強みである「自然」、「人々の絆」を活かした持続可能な地域づくりの価値について発信する。

○鳥取県のSDGsを考える多様な視点の一つとして、SDGsに関心を持ち、自らも実践活動を行ってきた「とっとりSDGs若者ネットワーク」のメンバー達が、パネルディスカッション形式で「若者から見た鳥取県のSDGsと将来展望」を発信する。

### 【対談①】

テーマ	出席者（案）	内容	
経済（観光） × 社会（地域） 『SDGsをコンセプトとした観光まちづくり』	 <b>檀原 徹典 氏</b> (株)ミキ・ツーリスト 代表取締役社長	 <b>井上 光悦 氏</b> とっとりSDGs伝道師 山陰合同銀行 調査役	鳥取県の強みである「自然」、「人々の絆」をSDGsと結び付け、SDGsを地域のコンセプトとして発信することにより差別化を図る、「八東ふるりの森（八頭町）」を中心とした観光まちづくりの戦略と取組を紹介する。 八頭町の自然に可能性を感じ、自らも移住し、SDGsをコンセプトとした観光まちづくりを牽引する檀原氏と、各種SDGs公認ファシリテーター・SDGs伝道師としてSDGsの普及啓発・実践拡大をサポートする井上氏による対談。

### 【対談②】

テーマ	出席者（案）	内容	
環境（環境保全） × 社会（地域） 『「手自然」をテーマに人と自然の繋がりによるSDGs』	 <b>桐原 真希 氏</b> とっとり・なんぶ手自然ネットワーク 副会長	 <b>毛利 葉 氏</b> とっとり県民活動活性化センター 理事長	里山、山里、里海、里地、二次自然などの、人間が手を加えて維持管理している環境が「人が手を加えた自然＝手自然」。南部町など鳥取県に多く残る豊潤な「手自然」を利用した、人と自然を繋げる取組を紹介する。 南部町に夫婦で移住し、地域の有志達と共に「手自然」をテーマにエコツアーや保全活動を行う桐原氏と、いち早く地域におけるSDGsの取組の価値を見出しとっとり県民活動活性化センターで団体支援、自らもSDGsの講演を行う毛利氏による対談。

### 【パネルディスカッション】

テーマ	出席者（案）	内容
若者×とっとりSDGs 『若者が描く2030年の鳥取県』	とっとりSDGs若者ネットワークメンバー 【出席メンバー（想定）】 鳥取大学、公立鳥取環境大学、倉吉東高校など	SDGsの実践につながる調査や活動を行う「とっとりSDGs若者ネットワーク」のメンバー達が、自らの活動の中で見てきた鳥取県のSDGsの今と、2030年の鳥取県の姿について発信する。

# 「とっとりSDGsシーズン」関連イベント(一例※予定含む)

○期間中の開催される各ステークホルダーによる既存のイベント・取組を「関連イベント」に位置付け、全県を挙げた一体的な取組として発信する。

## とっとりSDGs若者ネットワーク

### 海のワークショップ

若者ネットワークが企画し、親子で楽しみながら参加できる海を守る清掃活動と、海をテーマにした体験型イベントを実施する。



### SDGsカードゲーム体験会

昨年度、若者ネットワークで作成したSDGsカードゲームの体験会を実施する。



## とっとりSDGs自治体ネットワーク

### SDGs普及啓発リレー

各地域や庁舎でSDGsフラッグやパネル等の展示を、期間中、全県で一体的に実施



## とっとりSDGsパートナー

### 海岸清掃活動 (愛ファクトリー)

地域住民と交流しながら、世界的にも深刻な問題となっている「海洋ごみ」を拾い集める海外清掃活動を実施。



### SDGsマルシェ (AXIS)

県内の規格外/余剰野菜を販売する「AXISのやさい」を開催する。



### 森林学習イベント (ミキ・ツーリスト)

ブナ原生林等の施設散策や、環境保護に関するワークショップなど、自然環境保護に係るプログラムを提供する。



※この他、県庁各部署が行うイベント・取組も「関連イベント」として発信

## 資料4

# 基金運用におけるSDGs投資表明（SDGsへの貢献）

---



# 基金運用におけるSDGs債投資表明（SDGsへの貢献）

- 鳥取県では、基金の運用先の一つとして「SDGs債」を購入しています。
- 運用における債券の安全性、効率性に最大限留意しつつ、機会を捉えてSDGs債を購入することで、資金運用においても持続可能な社会づくりに貢献します。

## 本県が購入したSDGs債の概要

銘柄	鉄道建設・運輸施設整備支援機構債 (サステナビリティボンド)	住宅金融支援機構債 (グリーンボンド)
年限	20年	20年
利率	0.429%	0.482%
購入額	1億円	1億円
発行日 (購入日)	2021年8月30日	2021年10月15日
資金使途	交通インフラの整備（鉄道建設業務）及び、関連事業の環境負荷の低減	「省エネルギー性に関する技術基準」を満たす新築住宅を対象とした、これらの住宅ローン債権の買取代金

### SDGs債とは

SDGs債の特徴は、環境・社会課題解決（SDGsに貢献）に資金使途が特定されていることであり、複数の投資家から集められた投資資金は、直接金融市場を通じて、SDGs達成に資するプロジェクトに供給される。

※SDGs債は貢献する分野によって分けられ、グリーンボンド、ソーシャルボンド、サステナビリティボンドが主要3ボンド。これらは「国際資本市場協会（ICMA）」が示す、それぞれの原則やガイドラインに則っている。

#### <グリーンボンド>

調達される資金のすべてがグリーンプロジェクト（気候変動の緩和、自然資源や生物多様性の保全等）への投資を目的とする債券。

#### <ソーシャルボンド>

調達される資金のすべてがソーシャルプロジェクト（社会課題の解決や軽減に貢献するもの等）への投資を目的とする債券。

#### <サステナビリティボンド>

調達される資金のすべてが、グリーンボンドとソーシャルボンド双方のプロジェクトへの投資を目的とした債券。

## 資料5

# 「県版SDGs認証制度(仮称)」検討案の概要

---

# 鳥取県のSDGs推進に係る宣言・登録・認証制度

持続可能な環境・社会・経済の実現に向けた経営に取り組む県内事業者について、その取組内容を地域社会、取引先、従業員など様々なステークホルダーに対し見える化し、必要となる資金調達やビジネスマッチングなど取組内容の推進につながる環境づくり、ひいては企業価値向上を目指すための県版認証制度の創設に向け検討を進めています。

## 鳥取県の 宣言・登録・ 認証制度

### とっとりSDGsパートナー登録制度

R2.9月に募集開始、369者が登録(R3.10.20時点)

【目的】SDGsを県と共に推進し、SDGsのゴール達成に資する

【対象】県内でSDGsに取り組む個人、企業又は団体

【登録条件】取組内容及び今後の活動予定等を提出すると登録できる

### 新たな認証制度

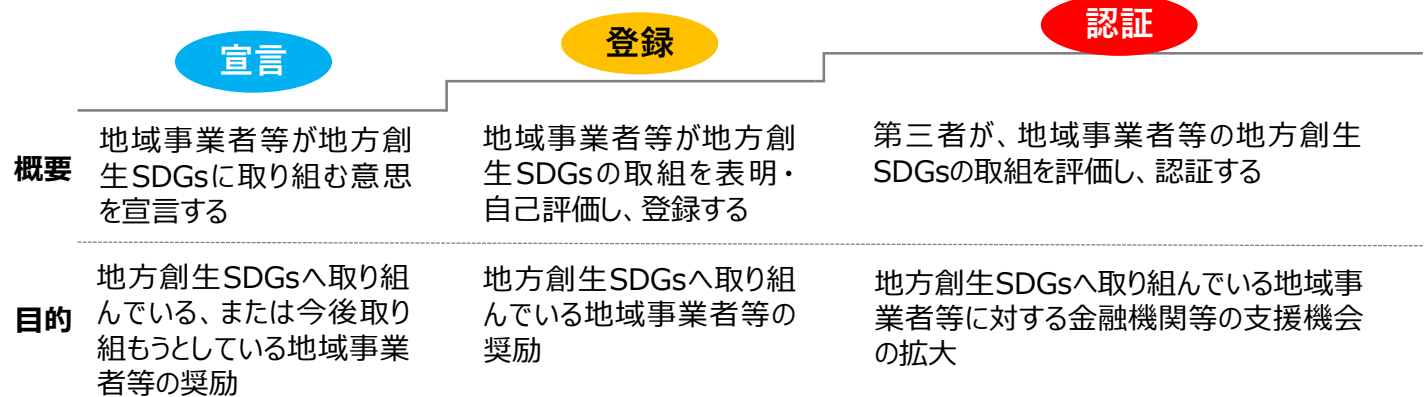
【目的】SDGs経営の見える化等により、取組内容の推進、企業価値向上を目指す

【対象】県内事業者（営利事業を営む者）

【認証条件】約30項目の取組状況及び重点取組について総合的に審査し、認証基準を満たす事業者を認定

## 国が示すSDGs の取組拡大へ のステップ

(出典)地方創生SDGs登録・認証等制度ガイドライン  
(R2.10内閣府地方創生SDGs金融調査・研究会)





# 全国初！ 県版SDGs認証制度(仮称)の検討

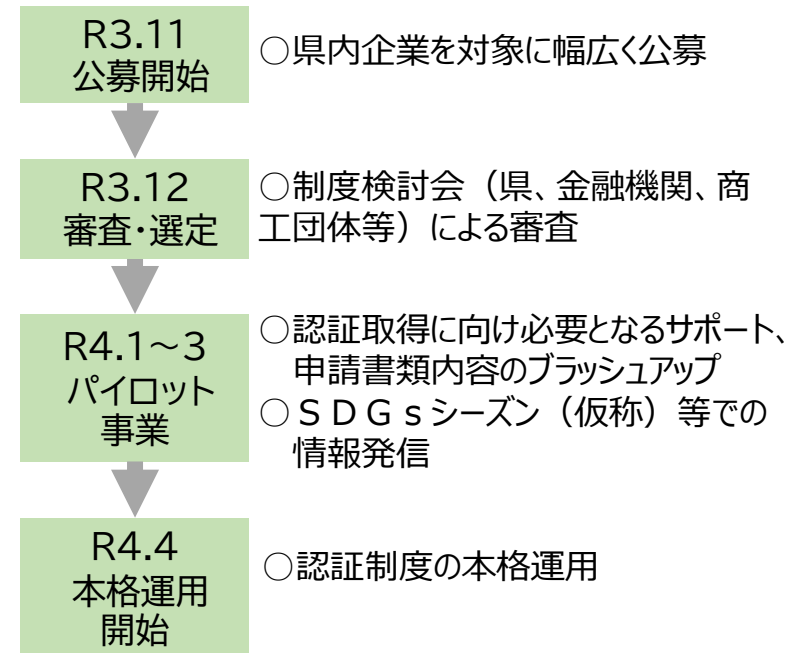
SDGs経営への取組強化！ 県内事業者の企業価値向上へ！

## 県版SDGs認証制度(仮称)の検討案

認証主体	鳥取県
認証対象	県内事業者（営利事業を営む者）
認証内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○企業は「環境」「社会」「経済」の3側面の取組について、自社目標を設定した上で申請（<b>チェックシート方式</b>）</li> <li>○県は有識者による「<b>認証審査会</b>」を設置し、審査会が申請内容に基づき認証審査を行う</li> </ul>
認証更新	<ul style="list-style-type: none"> <li>○3年に1度更新（期間満了後は更新申請が可能）</li> <li>【申請時】各項目の目標を設定</li> <li>【認証取得後】年1回の進捗報告を義務化</li> </ul>
制度の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>①「<b>認証支援事業者制度(仮称)</b>」の導入 小規模事業者でも取り組み易い仕組みに</li> <li>②<b>チャレンジ意欲を喚起するインセンティブ</b>の導入 資金調達支援、ビジネスマッチングのサポートなどを検討中</li> <li>③<b>認証制度としての品質保持</b> K P I 設定・進捗報告によるP D C Aサイクル構築</li> </ul>

## パイロット事業 「SDGs認証トライアル」の実施

来春の制度本格運用に向け、パイロット事業を実施。意欲あるトライアル企業の取組サポートなどを行いながら、円滑に正式認証へ移行できるよう支援を実施。



## 資料6

# 「とっとりSDGs自治体ネットワーク」活動報告

---

# とっとりSDGs自治体ネットワーク

- 県内自治体間でSDGsへの取組に関する情報共有や連携・協働を進め、SDGsの推進を原動力として持続可能な地域社会の実現につなげていくため、県及び県内全市町村の参画のもと「とっとりSDGs自治体ネットワーク」を設立。
- 鳥取県ならではのパートナーシップを活かした普及啓発や地域に焦点を当てたSDGs教材の開発などに取り組み、SDGsへの取組を加速していく。



R3.7.21 第1回会議の開催

## 東部自治体が連携したSDGs教材開発

千代川流域や周辺地域の課題解決、SDGsを軸とした人材育成を目指し、SDGs教材の開発に取り組むワーキングチームを発足。(R3.9～)



R3.9.8 環境大学から講師を招き、山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館、山陰海岸ジオパーク推進協議会の参加のもと、県・1市4町のワーキング会議を開催

## SDGs普及啓発リレー(R3.11～12)

全県を挙げたSDGs普及啓発・実践強化期間である「とっとりSDGsシーズン」に連動して、県内自治体連携によるSDGs普及啓発リレーを実施予定。

- とっとりSDGsシーズン期間に合わせて、公共施設での展示や域内団体等との連携による啓発を集中的に実施。

### ～県内自治体によるSDGs普及啓発例～



南部町・天萬図書館



日南町庁舎





# とっとりSDGs自治体ネットワーク SDGs普及啓発リレー

※調整中  
(R3.10.22現在)

**大山町**  
※調整中

**琴浦町**  
図書館へのSDGs紹介コーナー、庁舎へのSDGsステッカー掲示



**湯梨浜町** ハワイアロハホールSDGs紹介コーナー、庁舎のSDGsステッカー掲出



**岩美町** 庁舎・中央公民館へのSDGsパネル展示



**八頭町** 郡家駅へのSDGs横断幕・フラッグ掲出(12月頃予定)



**若桜町** 若桜駅周辺でのSDGs竹灯籠・パネル展示、フラッグ掲出



**智頭町**  
※調整中

**三朝町** 庁舎へのSDGsパネル・ステッカー掲示



**北栄町** こども向けSDGs啓発資料の配布



**鳥取市** 庁舎へのSDGsパネル展示




**江府町** 防災無線でのSDGs啓発、庁舎へのSDGsパネル展示




**鳥取県** 鳥取駅前商店街へのSDGsフラッグ掲出、庁舎へのパネル展示



**境港市** 図書館・庁舎へのSDGsパネル展示(12月中)



**日吉津村** ふれあいフェスタ・ヴィンステひえびでのSDGsパネル展示(11月中予定)



**米子市** 庁舎へのSDGsパネル展示




**南部町** 小・中学校図書館でのSDGs巡回展



**日南町** 庁舎へのSDGsアンブレラ展示



**伯耆町** きないや祭りでのSDGsパネル展示(11/13・14)、町有線テレビでの番組放送(11/22・29)



**日野町** 庁舎へのSDGsパネル展示



**倉吉市** 庁舎へのSDGsパネル展示

